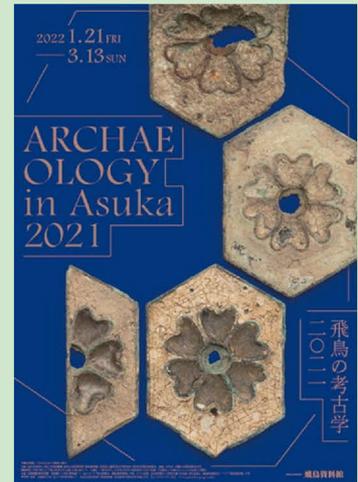


令和3年度 飛鳥資料館冬期特別展「飛鳥の考古学2021」

飛鳥・藤原地域では長びくコロナ禍の中でも継続的な発掘調査がおこなわれ、新たな発見や成果が蓄積されています。

飛鳥地域の発掘調査では、三段築成の八角墳である中尾山古墳が注目されます。また、飛鳥京跡苑池では北池の具体的な様相があきらかになりました。そのほか島庄遺跡、大官大寺南方遺跡の調査速報や、近年分析を進めている石神遺跡の土器を展示します。藤原京域に目を向けると、藤原宮大極殿院では、大極殿院東面回廊の規模や構造が確定すると同時に、前期難波宮との共通性や違いが浮き彫りになりました。藤原京左京八条三坊や慈明寺遺跡（藤原京右京四・五条八・九坊）では、藤原京期の遺構に加え、弥生時代の遺構もみつかっています。また、2022年3月、齊明天皇との関連性が指摘される牽牛子塚古墳の整備が完了し、築造当時の八角墳の姿がよみがえります。これを記念して、牽牛子塚古墳にスポットを当ててご紹介します。

この冬は、ぜひ飛鳥の考古学をご堪能ください。（飛鳥資料館 石田 由紀子）



会 期：2022年1月21日（金）～3月13日（日）

開館時間：9：00～16：30（入館は16：00まで）／休館日：月曜日（2月6日（日）は無料入館日）

主 催：独立行政法人 国立文化財機構 奈良文化財研究所 飛鳥資料館・奈良県立橿原考古学研究所・明日香村教育委員会

後 援：文化庁、近畿日本鉄道株式会社

ホームページ：https://www.nabunken.go.jp/asuka/ お問合せ：☎0744-54-3561

編集 「奈文研ニュース」編集委員会
発行 奈良文化財研究所 <https://www.nabunken.go.jp>
Eメール koho_nabunken@nich.go.jp
発行年月 2021年12月